

伊丹市立笹原小学校

令和8年度(2026年度) SASAHARA elementary school

学校教育目標

心身豊かに
学び合う



子どもの育成

—つながりて育む主体性—

めざす学校像



ウェルビーイングを目指す学校

- (1) 子どもたちが学ぶ喜びに満ち、楽しく通える学校
 - 個々の個性や能力に応じた学びの充実(個別最適な学び)
 - 一人ひとりが大切にされ、安心して学べる学校・学級
 - 人とのつながりの中で成長できる学校・学級
- (2) 児童・教職員・保護者・地域が幸せを感じる学校
 - 学校・家庭・地域が連携した教育(ビジョンの共有)
 - ハラスメントや体罰のない、安心感のある学校
- (3) 誰もが誇りをもてる学校

ウェルビーイングとは?

身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいう。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念

めざす子ども像

つよく ゆたかに 伸びゆく子

- (1) つながる子
 - 人との関わりを大切にし、思いやりをもって行動する
 - ちがいを認め、命を大切にする
- (2) 考える子
 - 自ら問いをもち、対話や探究を通して課題解決に向かう
 - 根拠にもとづき自分で判断し、自己決定する
- (3) やってみる子
 - 望ましい生活習慣(食・睡眠)を実践する
 - 失敗を恐れず挑戦し、最後までやりぬく

めざす教師像

子どもの心を動かす教師

- (1) 寄り添う教師
 - (2) 学び続ける教師
 - (3) 協働する教師
- 子どもの実態を把握し、学び方を工夫し、主体性を引き出す
小中9年間を見据え、深い学びに向けた授業改善に努める
つながりを意識し、ともに学び、協力して対応する

